

# 読書の感動 あざやかに表現

最優秀賞(文部科学大臣賞)

九州・沖縄・山口各県の小中学生から30万4898点の作品が寄せられた「第68回西日本読書感想画コンクール」の入賞者が決まった。最優秀賞(文部科学大臣賞)5点をほしめ、優秀賞24点、優良賞48点、佳作195点、入選738点を選ばれた。各県審査会を経て宮崎市の最終審査会に進んだ作品を、審査員長の松久公嗣福岡教育大学教授らが指定と自由の図書部門ごと、学年別に審査した。高校は自由図書のみ。優良賞以上の上位入賞作品77点と受賞者のコメント、全入賞者名を紹介する。

応募総数30万4898点

上位77点の作品展

11日まで 福岡アジア美術館・企画ギャラリーA

読書感想画は本を読み込んで得られた感動を、想像力を広げて絵に表現する。本コンクールは1957年に始まり、読書と絵画教育の両面から、学校の授業や美術部などの部活動を中心に取り組まれてきた。表彰式は9日、最優秀賞、優秀賞受賞者を対象に、福岡市博多区の福岡アジア美術館あじびホールで実施する。優良賞、佳作、入選の各賞は在籍校を通して伝達する。上位77点の作品展は今日から11日まで、同美術館・企画ギャラリーAで開催する。

## 第68回西日本読書感想画コンクール 入賞者と作品

審査員長 講評

画家 福岡教育大学教授 松久公嗣

**予想できない世界を想像し、未来を創造するために**

「今年度も子どもたちの豊かな感性と創造性が伝わってきました。読書体験を絵で表現する活動は、物語への深い理解を促すと同時に、創造力と自己表現力を育む重要な学びの場です。美術教育の研究でも、このような活動が情緒や批判的思考の発達に寄与することが示されています。本コンクールを通じて、子どもたちの個性が存分に発揮されたことに感謝し、今後もさらなる成長を遂げてほしいと願っています。」

上記文章は、「ChatGPT」アプリで「読書感想画の審査員として〇〇△△な視点を加えて総評の原案を作成してください」と指示して数秒で作られたものです。AIの進化は、私が読んだ物語の世界を越えようとしています。

では、予想できない未来において、私たちが人間がするべきことは何でしょうか？ 現実にある教育問題について、その解決策をAIに依頼しても、「数日時間をください」と返答があり、数日後にありきたりの答えが返ってきました。AIにも解決できない問題は山ほどあるようです。

AIの総評はまんざらでもありませんが、「読書感想画」は問題発見・解決能力を育む手助けを、未来の予想できない課題に取り組む力を養う一歩となります。これからも感動体験を大切に、子どもたちがその力を伸ばしていけるよう、私たち大人も努力を惜しまないことが大切だと感じます。

楽しく歌って虹がかかったよ

南小(宮崎県小林市)1年

平川想さん



「しあわせのうた」  
「アマガエルのうた」谷口智則(アリス館)

アマガエルくんがうたうと雨がふるので、みんなにやがられていました。だけど雨がふるのたいせつさがわかって、さきごに森のなかまといっしょにうたいます。雨のあとにじがかかったばねにわくわくしました。アマガエルくんのうたは、みんなのころにじをかける、しあわせをはこぶうたでした。アマガエルくんは、ほくのうたがやくに立ってうれしな、たのしいなという気持ちだったとおもいます。

すていしようをもったときいて、びっくりました。おとうさん、おかあさんに「すごだね」とほめられて、ともだちにもほく手をもらって、うれしかったです。えをかくことも、本をよむことも大好きです。いま、としよつでエターナリつかりてよんだので、150きつめざしてよみたいですよ。

金色でカラフルなライオン

池田小(熊本県)4年

中村仁映さん



この絵は、ジャックとペネチアのきょうだい石のライオンをまほうで動けるようにして、海の神様のネプチューンに会いに行こうとしているところをかきました。ライオンの背中に乗って空を飛んだり、ほうげんをしたりするのがかっこいいと思いました。二人は、ぜつ対にネプチューンを見つけて、ペネチアの街を助けるんだという気持ちだったと思います。むずかしいことに出会ってもかんたんにあきらめず、ゆう気を出してがんばることが大切だと感じました。

工夫したところはライオンの体と海です。ライオンの体は金色に見えるようにしながら、なるべくカラフルにぬりました。海はきれいに見えるようにいろいろな色を混ぜていきました。細かくスクラッチをするのが大変でした。

能面の表情が変わる面白さ

大分大教付(大分市)5年

竹内愛唯さん



「きむだめしに能面」  
「暗やみに能面ひっそり」佐藤まどか、BL出版

この本を読んで、はじめて能面について知り、「能面はすごくいろいろな顔があつて面白いな」と思いました。私が描いたのは、きもだめしの場面です。夜に宗太が、能面が並んでいるおじいちゃんの作業場におそるおそる行った場面が印象に残ったからです。光や見る角度によって微妙に能面の表情が変わるのが好きです。宗太が見たであろう能面を想像して描きました。

工夫したところは、それぞれの能面の表情です。こんな能面があつたら面白かったり怖かったりするだろうなと想像しながら描きました。能面のはんにやが半分蛇のように感じたら、蛇を描きました。ステンドグラスの一つ一つの模様や色を変えることで、物語のさまざまな場面の様子や登場人物の気持ちを表しました。

思いが届かない孤独さを表現

城北中(佐賀市)3年

内田ひなのさん



主人公キナコの、長年にわたって悩みを一人で抱え込んでいるさまと、52ヘルツのクジラという世界で一番孤独な動物の話を表現したいと思いました。そこで海の中にさらに海を描くことによって、自分の思いが誰にも届かないことを表しました。

肌に映る光の反射を表現するのがとても大変でしたが、パステル調の色を多く使用して独特の肌感になり、とても気に入っている箇所になりました。

これまでに二度応募していて、今回三度目の受賞を聞いたときは信じられませんでした。この作品を描く際に何度も心がくじけそうになりましたが、そのたびに周りの友達が応援してくれたおかげで取れた賞です。

将来は画家になって、自分の描いた絵を世界中の人にってもらいたいと思います。

人間の無限の欲深さを表現

真和志(高那郡)2年

鯉沼孝庵さん



「救糸」  
「蜘蛛の糸」芥川龍之介、角川春樹事務所

この本は、カンダタという大悪党が地獄に落とされますが、過去の善行により救いの糸を一本垂らしてもらった物語です。地獄に落ちる者どもの悲痛な顔と、それから逃れようとするカンダタ、対比的に描くために色を工夫しました。亡者たちの絶望や悲しみ、恨みの感情が、ペン画によって表現できたと思います。色えんぴつでカンダタを描いて、クレヨンや絵の具で全体の調整をしました。色を深く見せられるような画材の使い方をするのが大変でした。天と地獄が対照的になるよう、天を指す根つこのデザインとし、救いの糸は輝くように描きました。地獄と天国の間に描いた田の集合体は、カンダタが生前に助けた蜘蛛の目です。

人間の傲慢さや無限に続く欲深さを、絵で伝えられるよう描きました。

指定図書

部門	書名	出版社
小学校低学年	おはなしごほん	あかね書房
	アマガエルのうた	アリス館
	うみのおと	教育画劇
	かずさんの手	小峰書店
	いえ	汐文社
小学校中学年	さかさまがっこう	文溪堂
	わたしのあくびみなかった?	絵本塾出版
	時間をやくパン屋さん	金の星社
	猫丸神社のひみつ	国土社
	あたしデイズ	新日本出版社
小学校高学年	先生、感想文、書けません!	童心社
	ちいさなしまのだいもんだい	光村教育図書
	ぼくはおじいちゃんと戦争した	あすなろ書房
	黄色い竜	徳間書店
	暗やみに能面ひっそり	BL出版
中学校	パフィン島の灯台守	評論社
	そのころ地球では...	ほろぶ出版
	ニワシドリのひみつをもとめて	理論社
	カムイの大地	岩崎書店
	杉森くんを殺すには	くもん出版
きみの話を聞かせてくれよ	フレーベル館	

「空飛ぶライオンとペネチアの街」  
「ペネチアと金のライオン」マシクツツリーハウス(19)  
「メアリー・ポー・オースポーン」KADOKAWA

「誰にも届かない心の叫び」  
「52ヘルツのクジラたち」町田そのこ、中央公論新社

(注)本特集の各受賞者のコメントは、最優秀賞が作品に添付の作画の動機や本人から寄せられた喜びの声を基に、優秀賞・優良賞は「作品の動機を参考にしました。それぞれに本の内容を加え、字数制限を踏まえて分かりやすく編集しています。作品の写真説明は作品タイトルと、カテゴリーに本のタイトル、作者名、出版社の順(3ページ)にわたって最優秀賞から優良賞までの入賞者と作品を紹介しています。いずれも本は原則としてメインタイトルに記載せず、4ページ目に佳作入賞者名を掲載しました。



最優秀賞、優秀賞は、西日本読書感想画コンクールのホームページ(<https://specials.nishinippon.co.jp/cp/kansoga/>)でも紹介しています。



第68回西日本読書感想画コンクール 入賞者と作品



いろいろな魚がいる池の中

ドーナツのなかには、いろいろな魚がいます。ちいさな魚は、おおきな魚のきゅうしよんになりま...

「ドーナツ池の中『つかまるな、ザリガニくん!』」



主役の童を大きく描いた

主役がわりゆつて、わき役がうしろねずみとねこです。くふうしてどぼりゆ...

「4人をあはれてやる。」



迫力のある怖い鬼を描いた

「みんなで力を合わせておにをたたく!」



石が生命かもしれない不思議

「生命は石に還る。」

うろこが落ちる印象的な場面



「りゅうたいじ」

海の世界を工夫して描いた



「空に広がる海の世界」

りゅうがみんなの力をたおされて、うろこが落ちる場面がいんようきで、たいまつや火、夜も心にのこったので、こんな絵にしました。絵のくをばかすなど、細かく作業するのが大へんだったけど、がんばりました。この本を読んで、自分を大事にすきたいと思いました。

私はこの本を読んで、海を自由研究したらどうなるのかなと思いに、海の世界をかきました。絵をかく時に工夫したことは、たくさん色を重ねてくらしらぬたり、目立たせたいところをクレヨンでなすたりしたりです。また、あわを使って海の波を表現しました。



主人公の気持ちになって奮闘

このお話は主人公であるねこのエトワールが、どうやったら大会で一番をとれるのか、苦悩しながら奮闘し、毎日絵と向き合っていて、エトワールの気持ちになり一生懸命描きました。

「大空まであそび!!」



不穏な美しさをテーマに描く

「追憶」

重大な決断の覚悟が美しい



主人公の心が光としての絵

この本の、不穏で閉鎖的な空気感の中にある美しさをテーマに描きました。何層にも絵の具を重ね、主人公や登場人物「藻屑」の複雑な感情を表現しました。明るい原色を入れ、クレヨンを使ったりぬいぐるみを描いたりすることで、藻屑の幼さと「砂糖菓子」の弾丸」を表現しています。



変化する心情を色彩で

小学生時代の友達が海で溺れて亡くなったことへの罪悪感や、遅くとも気持ちが通じたことへの喜びなど、主人公の中で対極の心情がまぎら合う様子を、深青から暖色へのグラデーションで表現した。顔をいくつも描くことで、心情の変化をより強く引き立てた。

「記憶」



かけがえない時間を表現

「時間旅行(タイムリープ)」

思春期の少女が持つタイムリープという能力を使って、様々な問題を解決していく物語。人生のかけがえのない時間「の意味を考へさせられる一冊。あまく切ない友情や何もない日常を、人物の表情や目線、模様や色の重なりで表現した。奥行きを感じさせるように白の面を大きく入れた。



「本日の幸せに向かって」

主人公のうさぎが本に感動している所を絵にあらわしました。



「ゆるぎ」

「ゆるぎ」



「ゆるぎ」

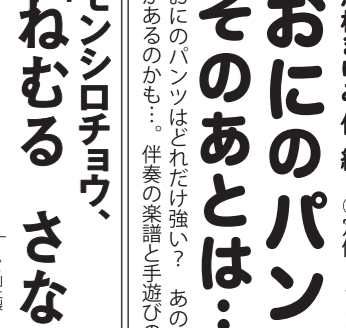
「ゆるぎ」

「ゆるぎ」



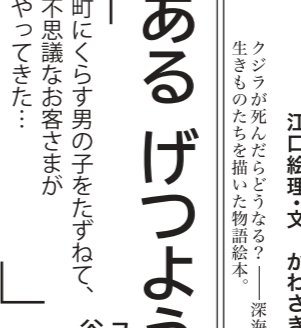
「ゆるぎ」

灯子と出会い、世界が色づいた運都の人生を表した。



「ゆるぎ」

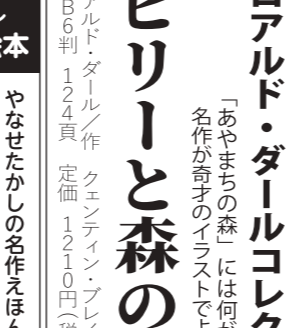
「ゆるぎ」



「ゆるぎ」

「ゆるぎ」

「ゆるぎ」



「ゆるぎ」

生きていくうえでの苦悩と、差しさる手を描きました。

志村まゆみ作絵 ●定価1430円税込

おにのパンツの そのあとは...

モンシロチョウ、 「ねむる さなぎ」のひみつ

深海でくりひろげられる、いつときの大宴会

あるげつようびのあさ

世界のむかしはなし 絵本シリーズ第III期

ロアルド・ダールコレクション最新刊!

ベリールと森のミンピ

一年一組せんせいあかね

新日本出版社

大好評5刷

おにのパンツの そのあとは...

モンシロチョウ、 「ねむる さなぎ」のひみつ

深海でくりひろげられる、いつときの大宴会

あるげつようびのあさ

世界のむかしはなし 絵本シリーズ第III期

ロアルド・ダールコレクション最新刊!

ベリールと森のミンピ

一年一組せんせいあかね

ベリールと森のミンピ

一年一組せんせいあかね

一年一組せんせいあかね

一年一組せんせいあかね

一年一組せんせいあかね

一年一組せんせいあかね

一年一組せんせいあかね

一年一組せんせいあかね

一年一組せんせいあかね

一年一組せんせいあかね

一年一組せんせいあかね

一年一組せんせいあかね

一年一組せんせいあかね

一年一組せんせいあかね

一年一組せんせいあかね

# 第68回 西日本読書感想画コンクール 佳作・入選入賞者

## 指定図書の一部

### 小学校

▽1年【佳作】福岡 中本 弥生 (武岡) 佐藤多紗 (宮本) 小夏 (上小川) 沖繩 比嘉咲夏伊 (江) 新里美羽 (天久) 鎌田望愛、名嘉山月 (白川) 山口 石井 陸 (勝山) 谷口 愛美 (愛宕) 田中 虎雅 (通津) 松岡 仁子 (高泊) 西本 芽衣子 (柳東)

▽2年【佳作】佐賀 松尾咲 (松岡) 沖繩 上地夏愛 (屋良) 伊波 侑真 (津嘉山) 山口 眞鍋 羽奈 (厚狭) 小川 詞子 (大野) 井上 玲 (山口) 大教村 (山口)

▽3年【佳作】福岡 市坪 夏希 (原) 西村 優衣 (志免) 池原 眞由 (赤松) 吉川 凛 (西北) 熊本 内村 真子 (東) 黒田 暁 (川) 安及 川 真太郎 (高木) 三宅 穂澄 (千丁) 島田 実璃 (松高) 飯田 野永 (山鹿) 大田 野智晴 (野津) 平山 菜和 (和) 織部 眞源 (南大) 渡辺 悠真 (久住) 白石 陽咲 (南部) 麻生 悠太郎 (緒) 宮崎 川 野朝陽 (宮崎) 西川 並聡 (輔) 住吉 田 芽紗 (紗) 久保 立 勝大慎 (白) 影 鹿 見 鳥 (久保) 寿々乃 (小瀬) 田 野 間 口 加偉 (吉野) 濱田 穂 (西) 陵 池 田 羽那

▽4年【佳作】福岡 池田 蓮斗 (伊) 長崎 山口 山本 歩 麻里 (里) 布 山 田 晃 (大) 富 田 西 山下 (美) 優 (富) 田 東 (高) 橋 梓 (麻) 郷 藤重 (奏) 太 (白) 石

▽5年【佳作】福岡 井上 侑輝 (輝) 長崎 池田 菜七 (七) 熊本 土 田 芽 西 志 東 宮崎 服部 修子 (北) 郷 鹿 見 鳥 (聖) 徳 宮崎 加藤 愛利 (須) 木 鹿 見 鳥 (角) 角 眞 (大) 明 丘

▽6年【佳作】福岡 熊本 准也 (志免) 中央 (波) 多 江 結 愛 (新) 宮 佐賀 下 平 泰 雅 (橋) 海 老 台 采 花 (三) 根 西 山 口 陽 大 (三) 日 吉 武 大 翔 (神) 崎 山 口 統 護 (北) 鹿 島 長 崎 古 賀 藍 海 早 岐 氏 原 瑠 音 第 五 森 崎 大 絆 湯 江 野 田 梨 音 菜 (深) 江 小 誠 訪 分 校 熊本 山 崎 崎 崎 崎 (荒) 尾 第 一 木 根 菜 歩 (小) 天 千 葉 彩 菜 (八) 代 大 分 小 畑 愛 佳 帆 館 井 餘 田 菜 千 (小) 佐 井 佐 藤 冬 都 野 田 大 龍 翔 (千) 感 宮 崎 郷 尾 結 叶 (筒) 井 希 華 (江) 口 永 野 聖 虹 (南) 鹿 見 鳥 (水) 心 暖 (吉) 野 濱 田 利 光 (玉) 川 原 坂 大 名 (山) 東 蒼 士 (鶴) 桂 学 園 沖 繩 山 田 治 明 (白) 多 嘉 山 実 育 (真) 喜 屋 原 那 覇 七 風 (仲) 井 真 古 堅 奏 衣 真 和 志 (與) 儀 蓮 光

### 自由図書の一部

### 小学校

▽1年【佳作】福岡 山崎 大 (伊) 長崎 山口 山本 歩 麻里 (里) 布 山 田 晃 (大) 富 田 西 山下 (美) 優 (富) 田 東 (高) 橋 梓 (麻) 郷 藤重 (奏) 太 (白) 石

▽2年【佳作】佐賀 井上 侑輝 (輝) 長崎 池田 菜七 (七) 熊本 土 田 芽 西 志 東 宮崎 服部 修子 (北) 郷 鹿 見 鳥 (聖) 徳 宮崎 加藤 愛利 (須) 木 鹿 見 鳥 (角) 角 眞 (大) 明 丘

▽3年【佳作】福岡 池田 蓮斗 (伊) 長崎 山口 山本 歩 麻里 (里) 布 山 田 晃 (大) 富 田 西 山下 (美) 優 (富) 田 東 (高) 橋 梓 (麻) 郷 藤重 (奏) 太 (白) 石

▽4年【佳作】福岡 池田 蓮斗 (伊) 長崎 山口 山本 歩 麻里 (里) 布 山 田 晃 (大) 富 田 西 山下 (美) 優 (富) 田 東 (高) 橋 梓 (麻) 郷 藤重 (奏) 太 (白) 石

▽5年【佳作】福岡 池田 蓮斗 (伊) 長崎 山口 山本 歩 麻里 (里) 布 山 田 晃 (大) 富 田 西 山下 (美) 優 (富) 田 東 (高) 橋 梓 (麻) 郷 藤重 (奏) 太 (白) 石

▽6年【佳作】福岡 池田 蓮斗 (伊) 長崎 山口 山本 歩 麻里 (里) 布 山 田 晃 (大) 富 田 西 山下 (美) 優 (富) 田 東 (高) 橋 梓 (麻) 郷 藤重 (奏) 太 (白) 石

### 高校

高野 龍一 (宇) 森 心 陽 福 石 松本 飛空 (第一) 沖繩 比嘉 咲 夏伊 (江) 新里 美羽 (天久) 鎌田 望愛、名嘉山 月 (白川) 山口 石井 陸 (勝山) 谷口 愛美 (愛宕) 田中 虎雅 (通津) 松岡 仁子 (高泊) 西本 芽衣子 (柳東)

▽1年【佳作】福岡 古賀 愛乃 (半) 田 崎 香 本 岡 夏 鈴 太 宰 府 佐 賀 山 崎 美 月 (佐 賀 西) 津 美 柴 山 愛 千 感 徳 丸 齋 鶴 原 八 反 地 葵 (大 滝) 鹿 見 鳥 神 園 千 生 (志 学 館) 沖 繩 中 川 亜 海 (久 志 重 田 眞 緒 南 風 原) 佐 和 田 朱 音 北 座 間 味 千 結 金 尾 山 口 西 本 紫 乃 瀧 南 岡 本 唯 花 (秋 光 塩 学 院)

▽2年【佳作】佐賀 張 詩 怡 (城北) 長崎 安 永 紗 綾 (大野) 熊本 坂 本 怜 田 上 智 花 熊本 愛 女 大 分 齋 藤 幸 子 (梓) 宮崎 林 加 梨 紗 日 吉 琉 華 水 野 璃 華 斗 (太) 田 郷 岩 本 悠 (八) 代 澤 村 聖 舞 龍 舞 大 分 小 代 千 澤 (大) 在 西 (三) 浦 伊 愛 阿 南 晴 太 (三) 重 第 一 梅 山 楓 葉 安 武 焯 大 三 芳 宮 崎 山 崎 悠 雅 (上) 瀧 田 景 士 (内) 海 永 佳 朔 大 (三) 松 丸 乃 之 華 (庄) 内 上 野 楓 西 園 田 友 名 (草) 鹿 見 鳥 時 任 風 季 (松) 原 乃 下 田 優 清 (花) 城 吉 永 陽 利 西 隆 重 久 将 次 名 (山) 瀧 知 翠 (鶴) 桂 学 園 堀 口 向 西 (高) 千 穂 沖 繩 仲 宗 原 朝 陽 (西) 原 東 赤 嶺 詩 与 那 原 山 口 田 部 紗 々 (中) 村 大 室 菜 奈 花 花 岡 下 中 咲 弥 子 (富) 田 西 中 川 将 大 明 倫

▽3年【佳作】福岡 津 島 湊 (城北) 長崎 眞野 蓮 華 (福) 大分 森 山 菜 美 梓 冲 繩 神 里 絳 花 (南) 星 山 口 原 眞 音 (国) 府 樹 木 芙 蓉 子 (和) 木

▽4年【佳作】福岡 中山 駿 乃 新 津 川 添 彩 生 (山) 本 咲 空 筑 泉 学 園 高 田 好 子 那 那 伊 佐 賀 武 野 優 花 唐 津 東 田 中 瑠 夏 林 田 日 菜 子 (武) 雄 青 陵 長 崎 檀 心 音 (今) 村 美 乃 佐 々 鶴 尚 子 (清) 水 西 村 緑 崎 (平) 戸 熊本 坂 本 美 空 菊 陽 (尾) 崎 美 晴 鍋 島 未 宇 (熊) 本 信 愛 女 小 出 水 眞 音 (合) 志 北 田 十 道 千 丁 大 分 灘 波 (こ) 之 梓 菜 佐 藤 美 羽 (こ) 之 縁 陽 工 藤 鈴 真 彩 佳 (林) (昭) 友 宮 弘 五 十 市 鹿 見 鳥 香 月 里 菜 高 橋 佑 奈 原 彩 七 横 山 藍 志 (学) 館 芝 生 梨 音 明 和 沖 繩 諸 葛 田 明 佳 (仲) 西 上 瀧 眞 雪 雲 我 地 大 城 滿 由 花 喜 友 名 結 (安) 岡 山 口 吉 崎 希 子 (関) 藤 田 碧 夕 (田) 布 施

▽5年【佳作】福岡 古賀 愛乃 (半) 田 崎 香 本 岡 夏 鈴 太 宰 府 佐 賀 山 崎 美 月 (佐 賀 西) 津 美 柴 山 愛 千 感 徳 丸 齋 鶴 原 八 反 地 葵 (大 滝) 鹿 見 鳥 神 園 千 生 (志 学 館) 沖 繩 中 川 亜 海 (久 志 重 田 眞 緒 南 風 原) 佐 和 田 朱 音 北 座 間 味 千 結 金 尾 山 口 西 本 紫 乃 瀧 南 岡 本 唯 花 (秋 光 塩 学 院)

▽6年【佳作】福岡 津 島 湊 (城北) 長崎 眞野 蓮 華 (福) 大分 森 山 菜 美 梓 冲 繩 神 里 絳 花 (南) 星 山 口 原 眞 音 (国) 府 樹 木 芙 蓉 子 (和) 木

### 中学校

伊藤 蓮 結 (大) 鹿 伊 松 田 心 伊 藤 蓮 結 (大) 鹿 伊 松 田 心

▽1年【佳作】福岡 葉 玉 星 (七) 大 川 桐 葉 佐 賀 中 尾 優 衣 木 原 里 緒 城 東 長 崎 木 山 蒼 生 佐 々 熊本 松 永 実 杏 熊 本 信 愛 女 冲 繩 稲 嶺 結 愛 北 谷 山 口 西 田 早 希 (阿) 知 須

▽2年【佳作】福岡 池田 蓮斗 (伊) 長崎 山口 山本 歩 麻里 (里) 布 山 田 晃 (大) 富 田 西 山下 (美) 優 (富) 田 東 (高) 橋 梓 (麻) 郷 藤重 (奏) 太 (白) 石

▽3年【佳作】福岡 池田 蓮斗 (伊) 長崎 山口 山本 歩 麻里 (里) 布 山 田 晃 (大) 富 田 西 山下 (美) 優 (富) 田 東 (高) 橋 梓 (麻) 郷 藤重 (奏) 太 (白) 石

▽4年【佳作】福岡 池田 蓮斗 (伊) 長崎 山口 山本 歩 麻里 (里) 布 山 田 晃 (大) 富 田 西 山下 (美) 優 (富) 田 東 (高) 橋 梓 (麻) 郷 藤重 (奏) 太 (白) 石

▽5年【佳作】福岡 池田 蓮斗 (伊) 長崎 山口 山本 歩 麻里 (里) 布 山 田 晃 (大) 富 田 西 山下 (美) 優 (富) 田 東 (高) 橋 梓 (麻) 郷 藤重 (奏) 太 (白) 石

▽6年【佳作】福岡 池田 蓮斗 (伊) 長崎 山口 山本 歩 麻里 (里) 布 山 田 晃 (大) 富 田 西 山下 (美) 優 (富) 田 東 (高) 橋 梓 (麻) 郷 藤重 (奏) 太 (白) 石

努力校賞 【福岡県】仲原 小、志免 小、志免 中、央 小、大 川 桐 葉 中、太 宰 府 高 佐 賀 高、兵 庫 小、吉 田 小、鍋 島 中、城 北 中、佐 賀 女 子 高、長 崎 高、鹿 見 鳥 中、野 田 小、大 野 中、佐 賀 女 子 中、熊 本 信 愛 女 学 校 高、大 分 西 合 志 志 小、中 央 中、武 雄 青 陵 中、熊 本 信 愛 女 学 校 高、宮 崎 南 小、小 山 小、小 畑 菜 歩 中、大 分 豊 野 高、恭 術 院 高、宮 崎 南 小、小 山 小、草 小、須 小、五 十 市 中、鹿 見 鳥 中、武 岡 小、小 山 小、小 畑 菜 歩 中、志 学 館 中、沖 繩 高 小、小 畑 菜 歩 中、真 和 志 高、知 念 高、山口 県 佐 賀 小、阿 知 須 小、向 山 小、田 布 施 中、徳 山 高 専 門 学 校、優 れ た 指 導 の 取 り 組 み を し た 計 45 校